

# 駿河湾沼津SA 探索まっふ



サービスエリアから城跡までのコースは茶畑の中を下る

駿河湾沼津SA  
SAより徒歩でのルートは車等に充分ご注意ください。

興国寺城跡は新東名の駿河湾沼津サービスエリアからほぼ真っすぐに愛鷹山斜面を下ったところにあります。新幹線、東名高速の高架を越え、茶畑の間の道を歩くと片道20分ほどで到着。新東名沿いからの駿河湾はひときわダイナミックな眺めです。



穂見神社

新幹線高架のすぐ左が外曲輪ですが、右手のアスファルト道を県道まで下って城跡の入り口へ回った方が迷いません。



土塁の急坂を登ると伝天守台と大空堀に道が分かれ、伝天守台へ向かうと北に愛鷹山頂と富士山、南に浮島沼や沼津の原方面を見下ろしながら遠くに伊豆半島を眺められます。今は埋め立てで浮島沼の面影は薄れましたが、かつては水辺の城だったようです。



伝天守台前には、城の歴史や絵図の解説などがわかりやすく掲示されています。



## 駿河湾沼津SAから

### 興国寺城跡

(国指定史跡)

ふらっとウオーク



富士山スポット  
伝天守台に登ると、愛鷹山から顔を出す富士山に会えます

伝天守台は広々とした空間



土塁や空堀に茂る樹々が美しく、城跡を散策するだけで30分以上楽しめる。富士山や駿河湾を眺めながらの休憩もいい。靴はスニーカー一等にしよう。

樹々の中を伝天守台に登れば360度の眺めにあっと驚く

北条早雲が旗揚げをした城で、その後今川、後北条、武田を経て徳川の城となりました。関ヶ原合戦後は天野康景が城主となりましたが、家臣の罪により改易、1607年に廃城となりました。外曲輪、伝天守台、本丸跡へと続く土塁と空堀の景観、富士山や伊豆半島の眺めは美しく、気持ちのいい散策道です。愛鷹山裾と浮島沼の間に築かれた広い城跡で、現在発掘調査が進んでいます。

興国寺城跡 こうこくじょうあと  
沼津市根古屋  
☎055-952-0844  
(沼津市文化振興課文化財センター)